

## 千葉県勝浦市役所にフードロス削減 BOX 『fuubo』を導入 全国で初めて、地域の魅力を発信する手段としての活用を開始

ZERO 株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役：沖杉 大地、四辻 弘樹、以下「ZERO」）は、ZERO が開発したフードロス削減 BOX 「fuubo（フーボ）」（以下、fuubo）を、千葉県勝浦市の市役所に設置しました。今回は全国でも初の取り組みとして、勝浦市の魅力を伝える動画の PR を、fuubo サイト内のバナーを通じて行っています。

### ■勝浦市役所での導入詳細

- ・ 日程 : 7 月 25 日
- ・ 場所 : 勝浦市役所

〒299-5292 千葉県勝浦市新官 1 3 4 3 番地の 1

[【勝浦市役所】千葉 - fuubo \(fuubo-nofoodloss.com\)](https://fuubo-nofoodloss.com)

（右：勝浦市役所ページ）



（下：スマートフォン画面）

今回の導入では、涼しげな海の写真をバックに勝浦市の魅力を伝える動画を、fuubo の WEB サイトを通じて PR しています。

100 年以上にわたって猛暑日がない避暑地で知られる、勝浦市の魅力が十分に伝わる動画となっています。

掲載方法 : 動画

掲載箇所 : fuubo ページ「関東・東京エリア」

ページ URL : [kanto-tokyo - fuubo \(fuubo-nofoodloss.com\)](https://kanto-tokyo-fuubo-nofoodloss.com)



(下：PC画面)



## ■今後の展開

fuubo は全国累計 65 か所以上に設置され、駅や商業施設など人流の多い場所に設置されています。

これまでは fuubo の筐体のラッピング活用を通じた PR 活用がメインでしたが、今回の様にサイト内のバナー広告も含めてさまざまな活用方法があり、現在設置中の fuubo にご協賛いただける企業・大学・自治体を全国的に募集しています。

〈過去スポンサーBOX 事例〉 (左：ネスレ日本株式会社 右：リアステージ株式会社)



## ■fuubo の概要

fuubo は、ZERO が開発した食品ロスを削減するためのフードロス削減 BOX で、流通の難しくなった商品などをお得に販売することができます。フードロスは、賞味・消費期限が間近になった商品だけでなく、季節限定のパッケージ商品や外箱の破損など、さまざまな理由から発生しております。

fuubo は、こういったやむなく発生する食品ロスを会員向けに提供することで、フードロス削減に貢献しております。さらに、フードロス削減量を Co2 排出削減量に変換することで、SDGs の取り組みを見える化することが可能となっております。

## ■fuubo の利用方法

食品ロスを買うことに同意したユーザーは、以下の専用 WEB サイトからフードロスを購入し、24 時間いつでも fuubo から受取ることができます。詳細は以下の画像をご覧ください。

**1**

サイトから場所を  
選択し商品を購入



**2**

メールに受取のための  
URLが届く



**3**

fuuboのQRコードを  
使って商品を受取る

